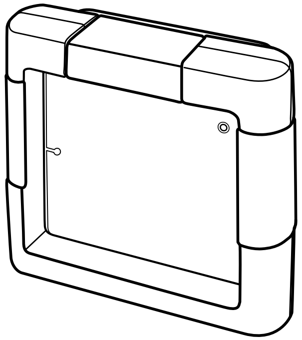
感動をデザインします
TWINBIRD

pdf版

家 庭 用

FMラジオ付
防水スピーカー

AV-J122
取扱説明書



■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
■この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
■この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。

RX0907B

ご使用上のご注意

※このコンテンツはＷｅｂ上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

1 安全上のご注意　必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

● 表示の説明

⚠警告「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	⚠注意「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

● 図記号の説明

は、してはいけない「禁止」の内容です。	は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠警　告

禁　止
操作シートに鋭い物をぶつけないでください。
操作シートに穴があき、内部に水が入り本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。

強　制
操作シートに穴があいたときは使用を中止し、新しい操作シートに交換してください。
内部に水が入り本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。

分解禁止
絶対に分解・修理・改造は行わないでください。
発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。

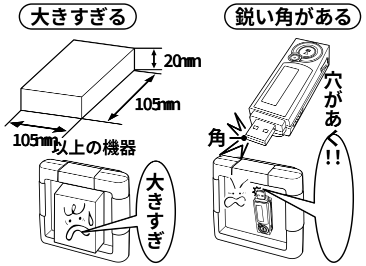
強　制
煙が出たり、変なにおいや音がするときは、すぐに電池を抜き販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。
異常のまま使用すると火災の原因になります。

禁　止
水まわりで使用する場合、中に入れる携帯機器の電源として ACアダプターを絶対に使用しないでください。
内部に水が入り本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。

強　制
フロントカバーを閉める時は、ヘッドホンプラグのコードをはさまないように注意してください。
コードをはさむと内部に水が入り、本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。

禁　止
本製品に入れられた携帯機器を、無理な力で操作したり爪先で操作しないでください。
操作シートに穴があき、内部に水が入り本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。

禁　止
次の携帯機器は使用しないでください。
操作シートに穴があき、内部に水が入り本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。



禁　止
水中に沈めないでください。
内部に水が入り本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。

強　制
内部に水が入ったときは、電池を抜き、販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。
そのまま使用すると本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。

強　制
フロントカバーの開閉は十分に水をふき取った後、湿気が少なく水がかからない場所で乾いた手で行ってください。湿気の多い場所でフロントカバーやフタの開閉は絶対行わないでください。
本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。

禁　止
アンテナコードを引っ張ったり、アンテナコードの吸盤で、本体を吊るして使用しないでください。
本製品が落下し、本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障の原因になります。

⚠注　意

強　制
電池は極性（⊕⊖）に注意し、本体の表示通り正しく入れてください。
極性を間違えると、電池の破裂・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になります。

禁　止
指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
電池の破裂・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になります。

禁　止
風呂やシャワー室など、湿度の高い場所には長時間放置しないでください。
連続使用は 1時間までを目安にしてください。長時間使用すると、防水性が低下し、本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。

禁　止
海岸などの砂の入る可能性がある場所などでは使用しないでください。
パッキン部分に砂が付着すると内部に水が入り、本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。

禁　止
窓を閉めきった自動車の中や、直射日光が当たる場所など、温度が高くなる場所に放置しないでください。
本製品及び本製品に入れられた携帯機器の変形・故障・火災の原因になります。

禁　止
風呂釜の上や火気の近くで使用しないでください。
本製品及び本製品に入れられた携帯機器の変形・故障・火災の原因になります。

禁　止
スピーカー部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
内部に水が入り、本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。特に、お子様のいるご家庭はご注意ください。

強　制
長期間（ 2週間以上）ご使用にならないときは、電池を抜いてください。
電池の破裂・液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因になります。

禁　止
濡れた手で電池を交換しないでください。
電池の破裂・液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因になります。

強　制
携帯機器は使用が終わるごとに、取り出してください。
携帯機器を長時間入れたままにすると、操作シートが変形したり、穴があくことがあります。

禁　止
調理台や加湿器など、油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。
本製品及び本製品に入れられた携帯機器の変形・故障・火災の原因になります。

禁　止
浴室の滑りやすい所、ぐらついた台の上、傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。

禁　止
40℃以上または 5℃以下の場所で使用しないでください。
故障したり、十分に性能が発揮されない原因になります。

禁　止
キャッシュカードなど磁気を利用したものをスピーカーに近づけないでください。
磁気情報が消えてしまい、使用できなくなることがあります。

禁　止
音量を上げ過ぎると、音が歪む場合があります。この状態で長時間、使用しないでください。
スピーカーが発熱し、故障・火災の原因になります。

2 使用上のご注意

お客様の間違った使用で、本製品及び本製品に入れられた携帯機器が故障した場合は保証対象外となりますのでご注意ください。

結露について

冷えきった状態で温かい室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、本体内部に結露水が生じ十分な性能が出せない場合があります。
このようなときには約1時間ほど放置してからご使用ください。

防水について

本機の防水はIPX7(旧JIS保護等級7.防浸形)に準拠しており、雨や水しぶきがかかる場所でも使用できる仕様となっておりますが、以下の点に十分ご注意ください。

- ●お湯や水、特に石鹸、洗剤、入浴剤の入ったお湯や水には入れないでください。
- ●故意に多量の水や強い水しぶきをかけないでください。（特にスピーカー部にご注意ください。）
- ●バックルの破損、操作シートの傷やひび割れ、ゆるみがないか、ご使用前に必ずご確認ください。
- ●フロントカバーを開閉するときは十分に水滴をふき取り、湿気が少なく水のかかる恐れがない場所に運んでから乾いた手で行ってください。
- ●風呂、シャワー室などの水まわりでお使いの場合は、フロントカバーを確実にロックし、開閉は絶対に行わないでください。
- ●移動する場合、製品のすき間に水がたまっている場合があります。軽く振って水をきり、ふき取ってください。
- ●風呂、シャワー室などの湿度の高い場所には放置しないでください。
- ●操作シートは、防水機能を維持するための重要な部品です。汚れやキズがつかないようご注意ください。また、シート内側にゴミ等が付着すると内部に水が入る危険性がありますので、乾いた清潔な布でふき取ってください。
- ●海岸などの砂が入る可能性のある場所などでは使用しないでください。

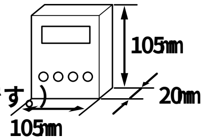
水の中でご使用になったり、フロントカバーを開けた状態で使用すると製品内部に水が入ります。水の浸入による製品の故障については保証期間内でも保証対象外となりますのでご注意ください。

操作シートについて

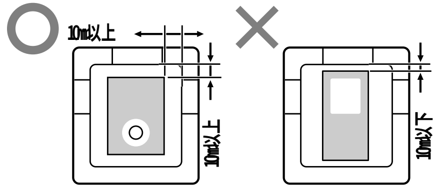
- ●操作シートは長期の使用や使用状態によって、カビや黄ばみの発生や耐久性が低下(穴があきやすくなる)する恐れがあります。ご使用後1年をめどに「操作シートの交換」(7ページ)の手順で操作シートを新品に交換することをおすすめします。
  交換シートのご購入は、「交換用操作シートの申し込みかた」(7ページ)をご覧ください。
  また、操作シートに穴があいたときも、同様に新品に交換してください。
- ●操作シートに鋭い棒などをぶつけないようにしてください。
- ●操作シートに無理な力を加えたり、鋭い棒などで操作しないでください。
- ●操作シート越しに携帯機器を無理な力で操作したり、爪で操作しないでください。

携帯機器について

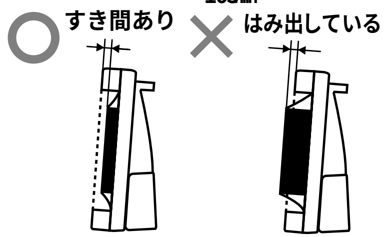
● 最大サイズは幅105×奥行20×高さ105mmとなります。
（参考）2004年10月発売のiPod photo 60GBの大きさは
幅103.5×奥行19.1×高さ61.8mmです。
（iPodは米国アップルコンピューター社の登録商標です。）



● 目安としては携帯機器を入れた時に

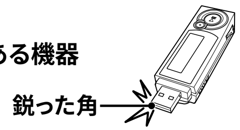


携帯機器とフロントカバーの間が10mm以上あること。



携帯機器がフロントカバーより前にはみ出さないこと。

● 鋭った角のある携帯プレーヤーは使用しないでください。
例)・USBプラグが出ている機器
・ストラップを通す突起のある機器

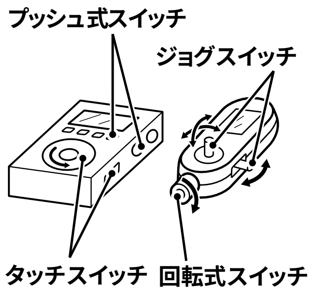


シートに穴があくことがあります。

⚠ 注意

- ●音楽再生可能携帯電話をご使用のとき、または近くに携帯電話があり、携帯電話に着信があった場合、音声にノイズが入ることがあります。
- ●ラジオをご使用のときは、携帯機器の電源を切ってください。ラジオにノイズが入ることがあります。

操作可能なスイッチについて

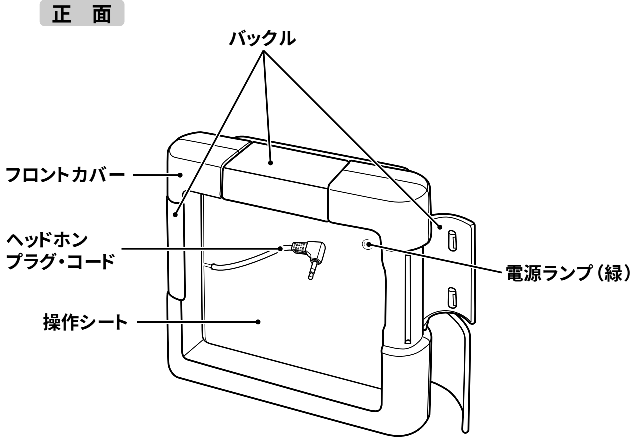


⚠ 注意

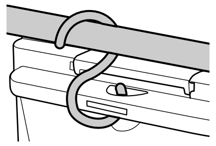
- ●形状によっては操作できないスイッチもありますので、その場合は無理な操作を行なわないでください。
- ●タッチスイッチはそのセンサー方式によっては操作できないものがあります。
- ●本製品は、携帯機器のイヤホンジャックに接続するため、リモコン付イヤホンは使用できません。
- ● iPodのホイールのような、人体の静電容量を検知して動作するタイプのタッチスイッチは、濡れた手で操作すると操作感が極端に悪くなります。操作シート及び指先の水分をふき取ってから操作してください。

3 各部の名称とはたらき

正　面



フック用穴

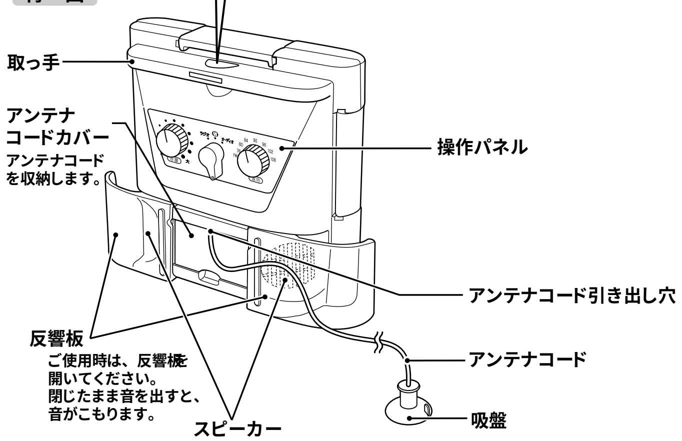


S型フックは付属していません。
市販のものをお求めください。

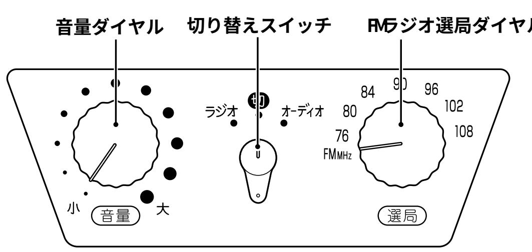
市販のS型フックなどに
本体をかける場合は、
フック用穴に合ったフックを用いて
しっかりとかけてください。

⚠注意
- 落下させないようにご注意ください。
- S型フックなどを吸盤式のタオル掛けなどにかけないでください。落下の恐れがあります。

背　面



操作パネル部



4 電源の入れかた

単3形乾電池について

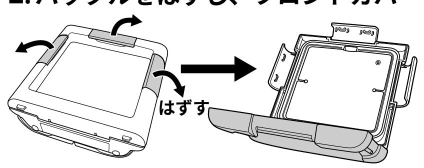
市販の単3形アルカリ乾電池またはマンガン乾電池を4本お買い求めください。
ニッケル水素電池もご使用になれます。
電池の破裂、液漏れにより、火災、けがや周囲を汚損する原因になりますので、以下の事項を必ずお守りください。

- 電池は極性（⊕⊖）に注意し、本体の表示通り正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池、種類やメーカーの異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 長期間（2週間以上）ご使用にならないときは、電池を抜いてください。

電池の交換時期

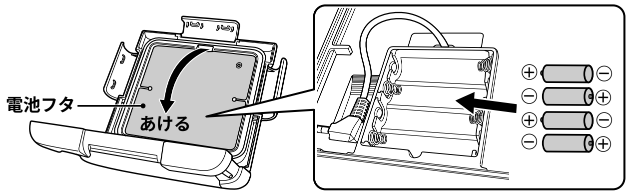
電池が消耗してくると、ノイズが大きくなったり、電源ランプが暗くなったりします。このような場合はすみやかに新品の電池に交換してください。充電池をご使用の場合は、使用前に充電をしてください。消耗した電池を使い続けると、電池が液漏れする原因になります。

1. バックルをはずし、フロントカバーを開けます。



必ず平らな台の上で開閉を行なってください。

2. 電池フタを開け、単3形乾電池4本を入れます。

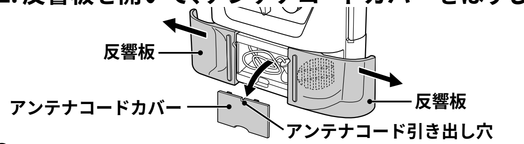


3. 電池フタをはめ、フロントカバーを閉め、バックルを確実にロックしてください。

5 ラジオの使いかた

- FMの音声が受信できます。
- 電波状態が悪いときは、ラジオにノイズが入ります。
アンテナの位置を動かして、受信状態の良い場所を探して調整してください。
- ラジオをご使用のときは、携帯機器の電源を切ってください。ラジオにノイズが入ることがあります。
- アンテナコードを引っ張ったり、アンテナコードの吸盤で本製品を吊して使用しないでください。落下の恐れがあります。

1. 反響板を開いて、アンテナコードカバーをはずします。

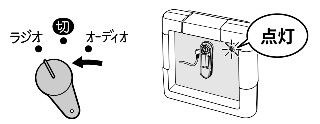


2. アンテナコードを引き出し、アンテナコードカバーを閉めます。



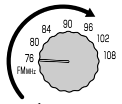
お願い
- アンテナコードはアンテナコードカバー上部のアンテナコード引き出し穴に通してください。
- アンテナコードは、できるだけ伸ばして、吸盤を窓ガラスや浴室の壁に貼り付けてください。

3. 切り替えスイッチをラジオにします。



電源ランプが点灯します。

4. FMラジオ選局ダイヤルを回し、選局します。



5. 音量ダイヤルを調節して、お好みの音量にします。

6 こんなときは

ご使用中に異常が生じたときは、修理を依頼される前にまず次の点をお調べください。

こんなときは?	原　　因	処　　置
電源が入らない。	乾電池が入っていますか？	乾電池を入れてください。
	乾電池が消耗していませんか？	新しい乾電池を入れてください。
	乾電池の向きが間違っていませんか?	⊕⊖を正しく入れてください。
スピーカーから音が出ない。	音量が下がったままになっていませんか？	音量を上げてください。
	ヘッドホンプラグが根元まで差し込まれていますか？	ヘッドホンプラグを根元まで差し込んでください。
	携帯機器の ・電源が「切」になっていませんか? ・演奏が一時停止になっていませんか? ・音量が小さくなっていませんか?	携帯機器を 操作し適当な音量で再生してください。
ラジオの音が出ない。ノイズが入る。	選局がずれていませんか？	選局してください。
	電波が微弱でありませんか？	アンテナの位置を動かして、受信状態の良い場所を探して調整してください。
	携帯電話や電子レンジが近くで作動していませんか？ （携帯電話受信時や、電子レンジ作動時にノイズが入るときがあります。）	携帯電話の電源を切ってください。 電子レンジの近くで使用しないでください。
スピーカーからノイズが出る。	乾電池が消耗していませんか？ （乾電池が消耗すると、大きな音が出たときにノイズが入ったり電源ランプが点滅したりします。）	新しい乾電池に入れ換えてください。充電池をお使いのときは、充電池を充電してください。
携帯機器の操作ができない。	携帯機器のホールドスイッチがオンになっていませんか？	携帯機器のホールドスイッチをオフにしてください。
	濡れた指で操作していませんか? （iPodのホイールなどいくつかのタッチスイッチは、濡れた手で操作すると操作感が極端に悪くなります。）	操作シート及び指先の水分をふき取ってから操作してください。
	タッチスイッチはそのセンサー方式によっては操作できないものがあります。	

7 携帯機器の使いかた

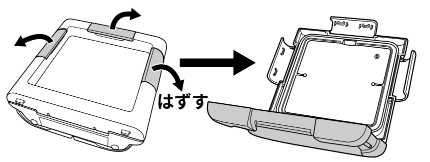
お客様の間違ったご使用で、本製品及び本製品に入れられた携帯機器が故障した場合は保証対象外となりますのでご注意ください。

⚠注意とお願い

操作シートに穴があいたときは、
使用を中止し、新しい操作シートに交換してください。内部に水が入り本製品及び本製品に入れられた携帯機器の故障・火災の原因になります。

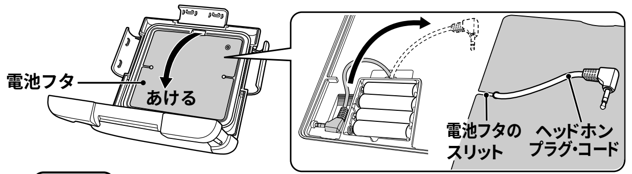
⚠注意
- 携帯機器の取り扱いについては携帯機器の取扱説明書をご確認ください。
- 次の携帯機器は使用しないでください。操作シートに穴があき、内部に水が入る恐れがあります。
  - 幅105×奥行き20×高さ105mm以上の携帯機器。
  - 鋭い角のある携帯機器。
- 携帯機器のスライドスイッチはあらかじめ再生可能状態にしてください。
- 携帯電話を接続する場合は、別途市販の変換アダプターをお求めください。（当社では変換アダプター等は取り扱っておりません。）
- iPodのホイールのような、人体の静電容量を検知して動作するタイプのタッチスイッチは、濡れた手で操作すると操作感が極端に悪くなります。操作シート及び指先の水分をふき取ってから操作してください。
- タッチスイッチはそのセンサー方式によっては操作できないものがあります。

1. バックルをはずし、フロントカバーを開けます。



必ず平らな台の上で開閉を行なってください。

2. 電池フタを開け、ヘッドホンプラグのコードを取り出して、コードを電池フタのスリットに通します。



お願い

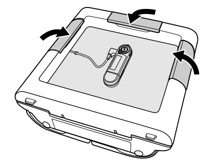
電池フタのスリットは電池フタの左右にあります。携帯機器に合わせてコードをどちらかに通して、コードの引き出し長さを調節してください。

3. 電池フタを閉じ、ヘッドホンプラグを携帯機器のヘッドホンジャックに接続します。

⚠注意

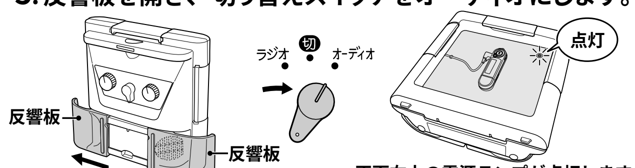
ヘッドホンプラグのコードを電池フタにはさまないように注意してください。

4. フロントカバーを閉じ、バックルを閉めます。



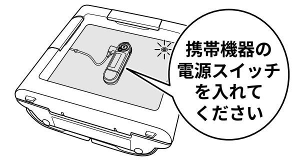
⚠注意
- ヘッドホンプラグのコードをフロントカバーにはさまないようにご注意ください。
- 3個のバックルを確実にロックしてください。1個でもロックされていないと、内部に水が入ります。

5. 反響板を開き、切り替えスイッチをオーディオにします。

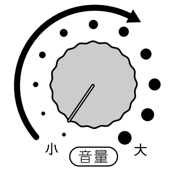


正面右上の電源ランプが点灯します。

6. 携帯機器の電源スイッチを入れ、音楽を再生します。

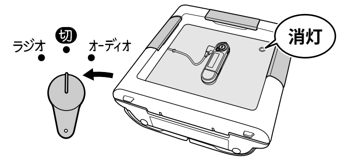


7. 音量ダイヤルを調節し、お好みの音量にします。



⚠注意
- 携帯機器の音量が小さいときは、音が聞こえない場合がありますので、携帯機器の音量を大きくしてください。
- 音量を上げ過ぎると、音が歪む場合があります。この状態で長時間使用しないでください。

8. ご使用後は切り替えスイッチを「切」にして電源を切ります。



正面右上の電源ランプが消灯します。

⚠注意

本製品の電源を切っても、中に入れた携帯機器は動作しています。
スイッチの切り忘れにご注意くださ

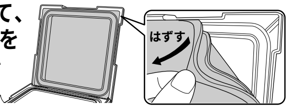
9. 携帯機器の電源スイッチを切り、本製品から取り出します。

⚠注意
- 携帯機器の取り出しは本製品についた水滴を十分にふき取り、湿気が少なく水のかかる恐れがない場所に運んでから乾いた手で行なってください。
- 携帯機器は使用が終わるごとに、取り出してください。操作シートの変形や穴あきの原因になります。
- 携帯機器の音量を、本製品で使用時に大きくしたときは、必ず元の音量に戻してからご使用ください。耳を傷める恐れがあります。

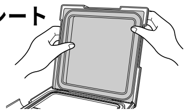
8 操作シートの交換

- 操作シートは長期の使用や使用状態によって、カビや黄ばみの発生や耐久性が低下(穴があきやすくなる)する恐れがあります。ご使用後1年をめどに新品に交換することをおすすめします。
- シートが確実に取付けられているか、はめ込み部分に浮きがないかを充分にご確認ください。

1. フロントカバーを開いて、操作シートの端の部分を引っ張り、操作シートをはずします。



2. 新しい操作シートを取付けてください。



9 交換用操作シートの申し込みかた

交換用操作シートをご希望の方は、「お客様サービス係」までお問い合わせください。

部品番号	部品名	価格(送料除く)
AV-J122-21	ラバーシート	840円(本体価格800円)

〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2
ツインバード工業株式会社「お客様サービス係」

消費税法の改正により、消費税相当額を含んだ支払総額で価格を表示しています。消費税は平成16年4月現在の税率に基づいて計算されています。

10 アフターサービス

1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。

3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

- 保証期間中の修理
  保証書の規定により無料修理します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。
- 保証期間がすぎている修理
  修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

- このFMラジオ付防水スピーカーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。
- 性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉
修理部品は、部品共通化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

お客様サービス係
(フリーダイヤル) 0120-337-455
FAX (0256) 93-1077
お電話承り時間: 平日(月曜~金曜) 午前9時~午後5時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

11 お手入れ

お手入れは、必ず電源を切って電池をはずしてから行ってください。

- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤少量をやわらかい布に浸して、よくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。
- シンナーやベンジン、スプレー式クリーナー類は絶対使用しないでください。
- 操作シートが汚れたり、ゴミがついたときは「操作シートの交換のしかた」(13ページ)の手順でシートをはずし、水洗いしてください。洗い終わった操作シートは、充分に乾いてから取付けてください。

フロントカバーの内部に水が入ったときは、ただちに使用を中止して、「お客様サービス係」にご相談ください。

12 仕様

項目					
型名/製品名			AV-J122/FMラジオ付防水スピーカー		
スピーカー			φ40mm×2 4Ω 0.5W 防水タイプ		
実用最大出力			500mW+500mW 新品アルカリ乾電池使用時		
使用電池			単3形乾電池4本		
電池寿命			アルカリ乾電池	マンガン乾電池	充電池(2600mAh)
	外部入力再生	200+200mW出力	約6時間	約100分	約6時間
		20+20mW出力	約26時間	約12時間	約26時間
	FMラジオ受信	200+200mW出力	約6時間	約100分	約6時間
		20+20mW出力	約22時間	約11時間	約22時間
使用可能携帯機器サイズ			幅105×奥行20×高さ105mm		
受信可能周波数	FMラジオ		76MHz~108MHz		
ヘッドホンプラグ			φ3.5mm ステレオミニプラグ		
防水仕様			IPX7(旧JIS保護等級7 防浸形相当)		
動作温度			5℃~40℃		
保存温度			-10℃~50℃		
製品外形寸法			(約)幅175×奥行77×高さ175mm		
製品質量			(約)600g(電池含まず)		

この製品は、日本国内用に設計・販売されています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や製品販売などのアフターサービスも対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用のFMラジオ付防水スピーカーの点検を!

ご使用の際このようなことはありませんか。		ご使用中止	
	●電池から液もれしている。 ●いつもより、電池が熱くなっている。 ●電池の端子部にさびが発生している。	▶	故障や事故防止のため、電池をはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。